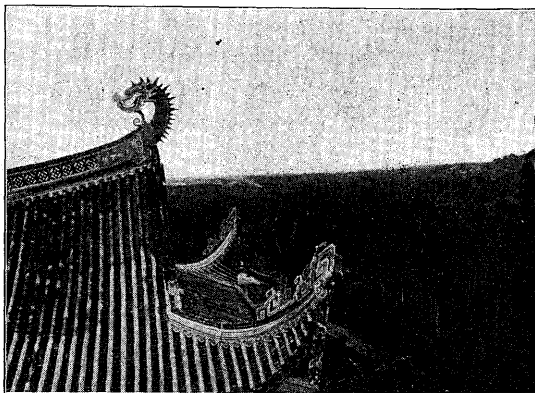


右ニ新造ノ大塔ガアル。天ニ聳エテ中空ヲ歴シテ居ル。白壁ノ生地ニ金色、五彩ヲ鏤メテ全ク綺麗デアル。樓内ニ僧侶ガ數人居ル。佇立シテ彼等ノ語リ合フヲ聞ク、皆廈門語デアツテ私等ノ始終聽キ馴レタ臺灣語ソノモノデアル。日頃覺エタ簡單ナ事ヲ一二使ツテ見タラ良ク判ルノデ實ニ便利至極デアル、正ニ百萬ノ味方ヲ得タ心地ガシタ。イイ加減ニ見テ寺ヲ出デ先ノ小部落ヲ右ニ廻レバ立派ナ町ガ在ル。此處カラモーターカーガ彼南ニ出ルト云フノデ、ソレニ乗ルコトニシタ。

此車ハ極メテボビュラーナ穢イ10錢乗合デ彼南ノ Magazine ト云フ支那部落ニ向フ。電車ニ比ベテ全ク速イ、15分間ノ後ソノ支那街ニ着イタ。此處カラ植物園ニモ行ケルガ日ハ漸次落チテ行ツテ、モウ見ラレナイコトニナルノデ残念ナガラ遂ニ斷念シテ徒歩デ市街ヲ見物スル。穢イコトハ流石ハ支那街デアル、街道ニアセテリソノ瓦斯ヲ燈シテ色



第13圖 ペナン支那寺ヨリ市街方面ヲ望ム

々ナ食物ヲ賣イデ居ル。市場ノ附近ニ出ル果物、食物ノ小賣人ガ多ク、ノラクラ青年ガ雜音スル。此中ヲ押シ分ケ進ム中ニ私等ハ遂ニ2人宛ニ分レテ見失ツテ仕舞ツタ。街ノ様子ガ薩張り判ラズ、角々デ巡查ヤ通行人ヲ捕ヘテハ自分等ノ行先ヲ尋ネル、街ニ燈ノ無イ海岸通りニ出テ印度紫檀ノ大並木ノアル事ヲ發見シ、左ニ燈臺ヲ見テ進ミ、ハテハ3人連ノ印度人ノ紳士ヲシイモノニ教ヘラレツ、大厦高樓ノ櫛比スル business centerニ出テ Swettem Merchant Pier ノ處ニ着イタラ、柴田中佐ト大西博士ハモウ疾クニ着イテ居リ8時發ノラントヲ待ツテ居ルデハナイカ、色々ナ物ヲ仕入レテ共ニ共ニ本船ニ歸ル。船ハ豫定ノ通り9時ニ纜ヲ解イテ愈々インド洋指シテ發航シタ。ビナンノ市ノ明リハ10分、15分ト船ノ進ムニ伴ヒテ薄ラギ行キ、9時半ニハ丘上ニアル2,3ノ燈ノ外ハ全部見エナクナツタ。

(續ク)

○大和大臺ヶ原ニへらごけ産ス

へらごけト云フ地衣ガ最初我が國ニ於テ發見セラレタノハ大正14年6月朝比奈先生ガ秩父三峰山ニ採集旅行ヲサレタ際當時學生デアツタ藥學士岡見清二氏ガ同山ノ中腹ノ朽木上ニ於テ發見シタノガ始メデアルヤウデアル。其ノ後、紀州高野山デモノへらごけガ發見セラレタ。我が國ニ於テ第2回目ノ發見デアル。ソノ後昭和3年7月下旬朝比奈先生ハ越中立山彌陀原ノ杉樹ニ着生セルヲ發見セラレ本邦ニ於ケル第3回目ノ發見トナツタ。其ノ後昭和5年8月28日岩手縣和賀郡澤内村長橋山ニ於テ、更ニ昭和7年7月ニ於テハ

南樺太ニ於テ北ヨリ保惠、樞保、突阻山、相川、瀧ノ澤ト云フ順ニ發見セラレルニ至ツタ。斯ノ如ク本州ノ樺太ニアルノデアルカラソレヲ結ブ北海道ニ於テモ當然發見サレナクテハナラヌ事ニナツタ。即チ同年 7 月著者ハ朝比奈先生ノ御依頼ニヨリ北海道大雪山登山ノ際特ニコノ地衣ニ留意シテキタ所幸ニモ層雲別溫泉ヨリ少シ上ツタ所デ該地衣ヲ發見シ、コノ結果ヘラゴケハ南樺太ヨリ北海道更ニ本州ノ中部迄ト殆ソド國內ヲ縦走シテキル事ガ判ツタノデアル。其ノ後更ニ各地ニ於テ發見サレテ來タノデアルガ本州ニ於ケル限界ハ南部ニ於テハ紀州ノ高野山デアツテソレヨリ南ニ於テハ未ダ發見サレタ記録ヲ見ナイ。著者ハ昭和 11 年 7 月 13 日京都藥專植物研究會ノ一行ト大和大臺ヶ原ニ採集ニ出掛ケタガ其ノ際大臺ヶ原教會ヨリ約半里下ツタ道路ブチノ朽木ニコノヘラゴケヲ發見シタ。同ジ近畿ノ高野山ニアルノデアルカラ大臺ヶ原ニアツテ然ル可キデアルガ高野山ヨリモ幾分カ南デバナイカト思ヒ本州南部ノ限界ハ今日ノ所大臺ヶ原ト云フ事ニナル。著者ハ嘗テ四國九州特ニ杉ノ名産地屋久島等ニ採集ニ赴イテヘラゴケニ對シテハ特ニ留意シテキタノデアルガ遂ニ發見スル事ガ出來ナカッタ。又他ノ人デ採集シタノヲ聞カナイ所ヲ見ルト或ハ近畿ガ限界デアルノカモ分ラナイ。何レニシテモ大臺ヶ原ヨリモ南方デ發見サレ、バ非常ニ愉快ナ事デアリ又興味ノアル事デアル。

(藤川 福二郎)

○小笠原島デ栽培スル山慈姑ノ一種

本年 3 月小笠原島カラ持ツテ歸ツタ山慈姑 (*Hippeastrum*) ノ一種ガ 4 月上旬東京デ開花シタ。中井教授ニオ目ニ掛ケルト原種ニ違ヒナイカラ良ク調べテ見ル様ニトノ事デアツタ。調べタ結果本植物ハ *Hippeastrum rutilum* HERBERT ナル事ガ分リ未ダ日本デ培養ノ報告ガナイ様デアルカラ、新ラシクひいろさんじこ (緋色山慈姑) ノ名ヲ與ヘ以下少シク觀察ノ結果ヲ述ベル。〔尙今迄日本ニ輸入サレタ事ノ明カナ同屬ノ植物ハ、*H. equestre* HERB. (金山慈姑)、*H. Reginae* HERB. (じゃがたら水仙)、*H. vittatum* HERB. (紅條山慈姑)、*H. Johnsonii* HERB. *H. aulitum* HERB. *H. reticulatum* HERB. var. *striatifolium* HERB. (白條あまりりす) 等デアル。此等ノ中最初ノ 2 種ハ慈濟ノ草木圖說第 5 卷ニ、最初ノ 3 者ニ就イテハ本誌第 7 卷 410 頁ニ又最初ノ 5 者ニ就イテハ科學世界第 1 卷、5 號ニ夫々牧野博士ノ説ガアリ、又最終ノモノハ石井勇義氏園藝圖譜第 5 卷ニ圖版ガアル。〕

本植物ハ花莖ハ高サ 18-32 cm 許、僅カニ扁壓サレ、粉白綠色ニ僅カニ紫色ヲ帶ビ基部デ幅 11 mm 上部デ 7 mm 許アリ中空デアル。苞ハ 2 片アリ、長サ 5 cm 許デ披針形、縁部ハ内方ニ捲キ込ミ、先端ハ鈍ク、開花後數日間ハ直立スルガ後ニ垂下スル。中ニ絲狀白色ノ小苞 2 個ヲ有ス。花ハ觀察シ得タ株 10 數個ニ就キ、イヅレモ 2 個ヲ有スル。花梗ハ殆ド直立シ、鈍三角柱デ、綠色又ハ稍暗褐色ヲ帶ビ、子房ハ多少點頭シ長サ 11 mm 幅 6 mm 許アリ。花ハ殆ド水平カ又ハ稍垂レ下リ氣味ニ開キ、筒部ハ長サ 2.3 cm 口ノ所ノ廣サハ直径 1.3 cm 許アリ、縁又ハ黃綠色ヲ呈シ、背面等ニハ赤褐色ノ汚條アリ、花蓋片ノ流下スル事ニヨリ縱溝ヲ有スル。花ハ正面ヨリ見テ左右 11.5 cm 上下 13 cm 許アリ、外片ハ長サ 8.8 cm 狹倒卵形ニシテ幅ハ最上片ニ於テ 4.1 cm 許、後方ニ強ク反轉シ、側片ニ於